

教育研究活動報告書

ふりがな 氏名	くらた やすみち 倉田 康路	所属・職名	健康福祉学部社会福祉学科・教授
専門領域	社会福祉（高齢者福祉、地域福祉ほか）	学位称号	博士（社会福祉学）
最終学歴	平成13年 関西学院大学大学院博士後期課程社会学研究科社会福祉学専攻単位取得後満期退学		
資格・免許等	社会福祉士、社会福祉主事ほか		
教育上の能力に関する事項			
担当科目	[学部担当科目] 高齢者福祉論、地域福祉論、福祉計画論、ソーシャルワーク特講ほか [大学院担当科目] 高齢者福祉特論、健康福祉学演習、社会福祉実地研究、特別研究ほか		
教育方法の 実践例	1. 教育方法の実践例 (1) 受講生個々の授業に対する要望と評価の実施（事前・事後）（平成7年4月～現在） (2) 事後レポートによる授業理解の深化（平成8年4月～現在） (3) オフィスアワーの活用（平成16年4月～現在） (4) 高齢者を招いての体験的学習（平成19年4月～現在） (5) 福祉介護機器を用いた要介護高齢者の模擬体験（平成13年4月～現在）		
教材の 開発	2. 教材開発（テキストの作成） (1) 『高齢者施設用語事典』（共編著）中央法規 平成19年4月 (2) 『福祉実践の未来を拓く—実践現場からの提言—』（分担執筆）中央法規、平成20年10月 (3) 『老人福祉論—高齢者の支援と介護保険制度—（社会福祉学習双書第3巻）』（分担執筆） 全国社会福祉協議会、平成21年3月 (4) 『アクティビティ実践とQOLの向上』（分担執筆），明石書房，平成21年3月		
教育改善活動等			
職務上の実績に関する事項			
研究業績等に関する事			
《平成19年度～平成23年度》			
1. 著書 (1) 『市町村合併と地域福祉』（分担執筆）ミネルヴァ書房，平成19年6月 (2) 『サービス計画の理論と実践モデル—高齢者福祉施設での展開—』（単著）金芳堂，平成20年4月 (3) 『福祉実践の未来を拓く—実践現場からの提言—』（分担執筆）中央法規，平成20年10月 (4) 『老人福祉論—高齢者の支援と介護保険制度—（社会福祉学習双書第3巻）』（分担執筆）全国社会福祉協議会，平成21年3月（再掲） (5) 『QOLの向上とアクティビティサービス』（分担執筆），明石書房，平成21年3月（再掲）			
2. 論文 (1) 「社会福祉における『計画化』の視点と展開—社会福祉法人・社会福祉施設運営上の側面から—」（単著）西九州大学・社会福祉学科，九州社会福祉研究（第32号），平成19年7月 (2) 「高齢者福祉サービスにおける事故防止対策に関する一考察—苦情処理事例の分析を通して—」（共著）西九州大学，西九州大学・健康福祉学部紀要（第40号），平成22年3月 (3) 「介護保険・特定高齢者施策における介護予防事業に関する一考察」（共著）西九州大学，西九州大学・健康福祉学部紀要（第40号），平成22年3月 (4) 「介護保険施設・事業所における身体拘束の実態と廃止にむけての取り組み—『高齢者虐待防止ネットワークさが』によるアンケート調査から—」（共著）日本看護福祉学会，日本看護福祉学会誌（Vol.15 NO.2.），平成22年3月 (5) 「在宅における高齢者虐待の実状と防止にむけた対応策について」（共著），日本社会福祉学会・九州部会，九州社会福祉学（第6号），平成22年3月			

- (6) 「介護支援専門員がもつ高齢者虐待の意識と防止にむけての課題」(共著), 日本看護福祉学会, 日本看護福祉学会誌 (Vol.15 NO.2.), 平成22年3月
- (7) 「高齢者虐待の実態と解決にむけての課題—『高齢者虐待防止ネットワークさが』実態調査から—」, 西九州大学・社会福祉学科, 九州社会福祉研究 (第35号), 平成22年9月
- (8) 「介護サービスの改善を視点とした高齢者虐待防止策の検討—介護従事者を対象としたアンケート調査の分析から—」(共著), 日本介護福祉学会, 介護福祉学 (第17巻2号), 平成22年10月
- (9) 「民生委員児童委員の高齢者虐待に関する調査研究—『高齢者虐待防止ネットワークさが』によるアンケート実態調査から—」(共著), 日本キリスト教社会福祉学会, キリスト教社会福祉学研究 (第43号), 日本キリスト教社会福祉学会, 平成22年10月
- (10) 「高齢者虐待防止ネットワーク構築にむけての実践的試み—「高齢者虐待防止ネットワークさが」の取り組みから—」(共著), 西九州大学社会福祉学科, 九州社会福祉研究 (第36号), 平成23年9月

研究助成等	<p>(1) 日本学術振興会学研究費補助金基盤研究(B)平成19年度～平成22年度「緩和ケアにおける『生』重視のソーシャルワーカーの支援機能に関する実証的研究」(課題番号19330129)研究分担者(研究者代表 北川慶子・佐賀大学教授)</p> <p>(2) 日本私立学校振興・共済事業団 学術研究振興基金 平成20年度(2008年度)～平成22年度(2010年度)「高齢者虐待防止ネットワークの構築『予防』『発見』『解決』システムの開発」研究分担者(研究代表者 倉田康路)</p> <p>(3) 佐賀県健康福祉本部委託研究「佐賀県の福祉の未来を考える事業」(2011年度)(代表倉田康夫路)</p>
-------	--

学会及び社会における活動等

1. 所属学会
- 日本社会福祉学会員(現在、九州部会運営委員、機関誌「九州社会福祉学」査読委員)、日本老年社会科学会会員、日本社会福祉士会会員、日本地域福祉学会会員、日本福祉文化学会会員、日本ソーシャルワーク学会会員(現在、機関誌「ソーシャルワーク学会誌」査読委員)、日本看護福祉学会会員(現在、理事。機関誌「日本看護福祉学会誌」編集委員長)、日本福祉教育・ボランティア学習学会会員(現在、機関誌「福祉教育・ボランティア学習学会年報」査読委員)、日本介護福祉学会会員、日本キリスト教社会福祉学会会員
2. 社会活動
- 社会福祉法人聖母の騎士会理事(評議員兼務)(平成10年4月～現在に至る)
- 佐賀県社会福祉協議会・ふれあいのまちづくり事業評価委員(平成10年4月～現在に至る)
- 佐賀県国民健康保険団体連合会・介護保険サービス苦情処理委員(平成12年4月～現在に至る)
- 佐賀中部広域連合・介護保険運営協議会委員(平成12年4月～現在に至る)
- 佐賀市在宅介護支援センター運営協議会委員(平成13年4月～現在に至る)
- 佐賀県身体拘束ゼロ作戦推進会議委員(同委員会座長)(現平成13年9月～現在に至る)
- 学校法人永原学園評議員(平成14年11月～現在に至る)
- 佐賀県介護保険審査委員(平成16年4月～現在に至る)
- 佐賀県立神埼清明高校評議員(平成16年4月～平成19年3月)
- (財)佐賀県地域福祉振興基金推進委員会委員長(平成16年7月～現在に至る)
- 佐賀県高齢者保健福祉審議会委員(平成17年7月～現在に至る)
- 佐賀県福祉サービス評価等推進委員会委員・副委員長(平成17年8月～現在に至る)
- 佐賀県立施設のあり方フォローアップ委員会委員・副委員長(平成17年10月～現在に至る)
- 社会福祉法人・佐賀県社会福祉協議会評議員(平成18年4月～現在に至る)
- 佐賀中部広域連合・地域支援事業設置審査委員会委員(平成18年4月～現在に至る)
- 神埼市地域包括支援センター運営委員会委員・副委員長(平成19年6月～現在に至る)
- 佐賀県立福祉施設移譲先候補選定委員会委員・委員長(平成19年1月～平成19年3月)
- 佐賀県共同募金会配分委員会委員(平成19年6月～現在に至る)
- 佐賀中部広域連合地域包括支援センター運営委員会委員(平成19年6月～現在に至る)
- 佐賀県後期高齢者医療広域連合懇話会委員・委員長(平成19年6月～現在に至る)
- 佐賀県吉野ヶ里町地域福祉計画策定委員会委員・委員長(平成19年10月～平成20年3月)
- 全国宅老所・グループホーム研究大会実行委員長(第11回全国大会・平成19年度)
- 佐賀市障害者福祉計画策定委員会委員(平成20年2月～平成20年5月)
- 独立行政法人福祉医療機構・地域活動助成金(佐賀県分)推薦審査委員会委員長(平成20年4月～現在に至る)

日本看護福祉学会全国学術大会(第21回大会)大会長(平成20年7月)
高齢者虐待防止ネットワークさが 代表(平成21年1月～現在に至る)
日本看護福祉学会副理事長(平成21年4月～現在に至る)
社会福祉士国家試験委員(平成21年6月～現在に至る)
佐賀市(第4期)高齢者保健福祉計画策定委員会委員(平成21年7月～平成22年3月)
日本社会福祉学会代議員(平成22年3月～現在に至る)
佐賀県介護福祉士会顧問(現在に至る)(平成22年3月～現在)
佐賀県地域福祉支援計画推進委員会委員長(平成24年2月～現在)